

Press Release

ハーマンインターナショナル株式会社
2016年9月1日

<報道関係各位>

マークレビンソンが提案するデジタルとアナログの融合 ニュー・デュアルモノラル・プリアンプ 「No526」「No523」新発売



ハーマンインターナショナル株式会社(本社:東京都台東区、代表取締役社長:仲井一雄)は、ハイエンド・オーディオという新しいジャンルを確立した米国を代表するオーディオブランド Mark Levinson から、デュアルモノラル・プリアンプ「No526」「No523」を9月下旬より発売予定です。

「Mark Levinson(マークレビンソン)」は、1972年の創業以来、ハイエンド・オーディオの先駆者として音楽の本質を追求するという基本理念のもと、一切の妥協なくサウンド技術を追求してきました。今回発売する「No526/523」は、その伝統と技術から生み出されたデュアルモノラル・プリアンプで、従来のアナログ入力に加え、デジタル入力(No526のみ)を備え、驚異的なサウンドクオリティ、最新鋭のインダストリアルデザインも兼ね備えています。独自のフルバランス・オペレーション技術をベースに、各回路を細部にわたり徹底的に見直し、最新パーツを投入。音の細部までさらに磨き上げたデュアルモノラル・プリアンプのニューモデルです。

製品名	タイプ	発売日	価格
No526	デュアルモノラル・プリアンプ	9月下旬予定	標準価格 ¥2,150,000(税抜)／1台
No523	デュアルモノラル・プリアンプ (DAC 非搭載)	9月下旬予定	標準価格 ¥1,750,000(税抜)／1台

Press Release

特長

- ピュアパス・ディスクリート、ダイレクトカップリング、フルバランス設計回路
- 15bit R-2R ラダー電子ボリュームにより、正確な動作と最高レベルの音質を保証
- 「ピュア フォノ」 A 級動作フォノアンプを標準搭載
- ゲインステージには折り畳みカスコード回路を採用
- マークレビンソン・プレジジョンリンク DAC 搭載 (No526 のみ)
- HARMAN 独自の圧縮オーディオ再生技術、Clari-Fi™ 搭載 (No526 のみ)
- 入力から出力までシンメトリーに徹した、ミラー対称設計
- マークレビンソン初搭載となるヘッドホンジャックを前面パネルに配置
- システムコントロール; イーサネット、RS232、IR (赤外線入力)、12V トリガー入力および出力

卓越したアナログ性能: 折り畳みカスコードアンプ

元々は真空管アンプの帯域拡張のために考案されたカスコード接続回路を、マークレビンソンの技術陣はこれを発展させ、周波数帯域とリニアリティの両方を飛躍的に向上させたアンプを開発しました。

カスコード接続は2つのトランジスターをあたかも一つのトランジスターかのように機能させることで、不要な成分を徹底的に排除できるという利点を持っています。

マークレビンソンのエンジニアはこれをプリアンプの増幅段に、デュアルJFETと組み合わせて使用することで、高効率でノイズの少ない回路を開発しました。

JFETはそれだけでは非直線性を伴うため、極めて低い入力インピーダンス、且つ、極めて高い出力インピーダンス特性を持つBJTをカスコード接続回路に組み込むことで、それぞれのトランジスターの利点を生かした回路を組み上げました。

このカスコード接続回路を畳み込むことで、高出力、低ノイズ、広帯域ときわめて優れたリニアリティを得ることに成功しました。

ピュア フォノ : A級動作フォノアンプ

マークレビンソンは今、改めてアナログ音源の高性能化に取り組んでいます。CDをはじめとするデジタル音源化の波に押されていたアナログ音源ですが、その良さを最大限まで引き出すため、No526及びNo523のどちらにも標準搭載された「ピュア フォノ」を新規開発しました。

オペアンプを使用しないディスクリート設計によるA級動作フォノアンプ。

このためにミリタリーグレードの窒化タンタル薄膜チップ抵抗や、低損失ポリプロピレンフィルムコンデンサなど高品質部品を惜しげもなく投入しています。

言うまでも無く、「ピュア フォノ」は左右チャンネルの完全独立、バランス設計を採用しています。

MMカートリッジは入力ゲインは固定、キャパシタ負荷は5種類から選択可能です。

MCカートリッジにおいては、3段階の入力ゲイン調整に加え、10種類の抵抗負荷を選択可能です。

レコードの反りなどから発生する、可聴帯域以下のノイズを低減する為に15Hz以下をカットする2ndオーダーのハイパスフィルターも備えています。

Press Release

最高レベルのシグナルパス

No526/523は5系統のラインレベルアナログ入力を搭載しています。

2系統のバランス（XLR）入力、3系統のアンバランス（RCA）に加え、標準でフォノ入力（RCA及びGND）を搭載しています。

さらに、マークレビンソンでは初となるヘッドホン出力端子（1/4インチ（6.3mm）フォノ）を前面パネルに搭載。

しかもこのヘッドホン出力は、ヘッドホンアンプを搭載せずに、プリアンプのメイン回路をそのまま使用しています。ヘッドホン端子が接続されたことを認識すると背面の出力をカットし、出力段にバイアスを加えることでA級動作する贅沢なヘッドホンアンプとして機能します。インピーダンス32Ωまでのヘッドホンが接続可能です。

シングルまたはデュアルサブウーファーとの組み合わせに最適な80Hzのハイパスフィルター（4thオーダー）も設定可能です。

また、サラウンドプロセッサとの接続時に入出力ゲインを固定して信号出力するSSPモードも搭載しています。

デジタルオーディオ回路部

インテグレートッドアンプNo585に初めて採用され、数々の賞を受賞したマークレビンソン プレシジョンリンクDACをNo526にも採用しています。

ESS 製 Sabre 32bit DAコンバーターとマークレビンソン独自のジッターフリー回路と組み合わせ、空気感までも再現しています。完全バランス設計のディスクリート構成I/V サーキットがデジタルオーディオ・プロセッシングステージの心臓部を構成しています。1系統のAES/EBU入力、2系統のコアキシャル入力、2系統のオプチカル入力に加え、高解像度のDSD（5.6MHz）と最高192kHz/32bitのPCM信号のアシクロナスデータの変換を可能にするUSBオーディオプロセッサを含む、6系統のデジタルオーディオ入力が用意されています。低解像度のオーディオフォーマットのために、独自のClari-Fi™ シグナルプロセッシングが圧縮ファイルフォーマットにより失われた情報や帯域幅を再構築し、より高い忠実度に復元させます。

製品イメージ



正面



背面



内部構造



Press Release

主な仕様

製品名	No526	No523
タイプ	デュアルモノラル・プリアンプ	デュアルモノラル・プリアンプ (DAC非搭載)
アナログ入力端子	XLR バランス × 2 ペア RCA アンバランス × 3 ペア フォノ入力 × 1 ペア	
デジタル入力端子	XLR バランス × 1 ペア RCA コアキシャル × 2 オプティカル(Toslink) × 2 USB-B (アシンクロナス) × 1	—
出力端子	XLR バランス × 1 ペア RCA アンバランス × 1 ペア ヘッドホン(6.3mm フォノ) × 1 ペア	
入力ゲイン	13.5dB/7.5dB (バランス/アンバランス)	
入力インピーダンス	45kΩ 以上	
出力インピーダンス	80Ω 以下/160Ω 以下 (アンバランス/バランス)	
周波数レスポンス	20Hz~20kHz ポンス以下 B 0.4Hz~370kHz +0.1/-3dB	
歪(THD+N)	0.003%以下 (@1kHz 4Vrms バランス/2Vrms アンバランス 出力)	
SN比	115dB以上 (@1kHz 4Vrms バランス/2Vrms アンバランス 出力)	
クロストーク	-107dB 以下 (@1kHz)	
チャンネルセパレーション	115dB以上 (@1kHz)	
最大出力レベル	22Vrms 以上/11Vrms 以上 (バランス/アンバランス)	
ヘッドホン出力インピーダンス	3Ω 以下 もしくは 75Ω 選択可能	
ヘッドホン最大出力	3Vrms以上 (30Ω、0.3W ; 20Hz~20kHz THD 0.1%以下) 9Vrms以上 (300Ω ; 20Hz~20kHz THD 0.1%以下)	
ヘッドホン出力歪(THD+N)	0.03%以下 (@30Ω 20Hz~20kHz、2Vrms) 0.01%以下 (@300Ω 20Hz~20kHz、2Vrms)	
フォノ入力		
RIIAAフィルター周波数帯域	20Hz~20kHz、±0.3dB	



Press Release

インフラソニックフィルター	15Hz、2次フィルター（ON/OFF可能）	
MMカートリッジ		
抵抗負荷	47k Ω	
容量負荷	50、100、150、200または680pF から選択可能	
ゲイン	40dB @1kHz	
歪(THD+N)	0.03%以下（20Hz～20kHz 2Vrms出力時）	
MCカートリッジ		
抵抗負荷	20、33、50、66、100、200、330、500、1000または47k Ω から選択可能	
容量負荷	50pF	
ゲイン	40dB/60dB/70dB @1kHzから選択可能	
歪(THD+N)	0.02%以下（ゲイン50dBまたは60dB時 20Hz～20kHz 2Vrms出力） 0.04%以下（ゲイン70dB時 20Hz～20kHz 2Vrms出力）	
デジタル部		
DAC 出力電圧	3.7Vrms（0dBFS）	—
PCMサンプルレート、ビットレート	32, 44.1, 48, 88.2, 96, 176.4 または192kHz; 最大32ビット	—
DSD	ネイティブDoP、2.8Mまたは 5.6MHz	—
電源	AC100V(50Hz/60Hz)	
消費電力	75W(電源ON時)	
待機消費電力	0.4W(Green、出荷時設定)、5W(パワーセーブ)、72W(ノーマル)	
外形寸法	438(W)×102(H 足部含む)×457(D)mm	
重量	18.6kg	17.7kg



Press Release

<Mark Levinson(マークレビンソン)について>

ハイエンド・オーディオという新しいジャンルを確立した米国を代表するブランド「マークレビンソン」。その歴史ある設計思想は、現在も脈々と受け継がれ、常にエポックメイキングな製品を産み出し、世界中のオーディオファンからリファレンスシステムとして高い評価を受け続けています。

<ハーマンインターナショナル(米国本社/Harman International Industries, Incorporated)について>

ハーマンインターナショナルは、プレミアム・オーディオ、ビジュアル、コネクテッド・カーと、それらを統合したソリューションを、自動車、消費者、プロフェッショナルの市場に向けて、設計・製造・販売しています。弊社の AKG®、Harman Kardon®、Infinity®、JBL®、Lexicon®、Mark Levinson®を含む主要ブランドは、オーディオ愛好家やアーティスト、イベント／コンサート会場などで多く利用され、称賛を受けています。また今日では、弊社のオーディオやインフォテインメント・システムが装備された自動車が世界で 2,500 万台以上走っています。

ハーマンインターナショナルは全世界に 25,000 名の社員が在籍、2015 年 3 月末までの 12 か月で 59 億米ドルの売上を報告しています。

報道関係各位のお問い合わせ先

株式会社イニシャル内
ハーマンインターナショナル PR 事務局
担当 :丸山・藤本・松下
Tel: 03-5572-6064/Fax: 03-5572-6065
Mail: harman@vectorinc.co.jp

お客様のお問い合わせ先

ハーマンインターナショナル株式会社
Tel: 0570-550-465
<http://www.harman-japan.co.jp/>

製品画像ダウンロード <http://press.harman-japan.co.jp/>